



# ハツユキソウ [ 初雪草 ]

夏緑 / 一年草 / 地被類等 / 草本植物  
/ 外来種・園芸品種



**科名** トウダイグサ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：やや速い

初雪のように白く美しい斑入りの葉をつける。ポインセチアと同じユーフォルビア属の植物。ポインセチアの花が咲くと周りの葉が赤味を増すように、ハツユキソウも花が咲くと葉の白い斑がひととき鮮やかになる。花は目立たないが、涼しげな白い斑入りの葉に人気がある。



## Memo

茎を切ったときに出る乳液は、かぶれることがあるので手に付かないよう注意。手袋をするとよい。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期								■					
果 実											■		
紅 葉													
施 肥								■					
剪 定						■		■					

好みの環境			
日当り	陽	○ ○	陰
土 壌	乾	○ ○	湿
寒 さ	強		○ 弱
暑 さ	強	○	弱
潮 風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○ ○					

### ポイント

日当たりよい乾燥気味な場所を好む。寒さで枯れるため園芸上は一年草扱いになる。移植を嫌うが、こぼれ種からよく発芽する。普段の葉は灰緑色、開花期に斑が白くなりカラーリーフが夏花壇を彩る。

### 剪 定

生長が速いため、草丈を抑える場合は、先端の芽を摘んで脇芽が出るようにするとよい。これを「摘芯」と言い5月と7月の2回ほどするとまとめやすい。枝数が増えボリューム感のある草姿になる。

### 病虫害

丈夫だが、病害ではうどんこ病、害虫ではハダニが発生することがある。